

「KAZO環境フェスタ2025」の開催報告 及び令和8年度の開催に向けて



令和8年2月26日
令和7年度第3回加須市ゼロカーボンシティ推進協議会
会議資料

1. 開催報告

KAZO環境フェスタ2025

テーマ：2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けて

日時：2025年11月15日（土） 午前10時 ～ 午後2時

会場：大和根文化・学習センター「アスタホール」（加須市旗井1461-1）

プログラム

KAZO環境フェスタ2025

11.15 SAT. 10:00~14:00

※出店場所は裏面の会場案内図をご覧ください。

多目的ホール	調理実習室	出店ブース情報
10:00 ゼロカーボン川柳 グリーンカーテンコンテスト 表彰式 10:00-		体験ブース 生活協同組合コープみらい オリジナルしおり づくり体験
10:30 埼玉環境科学国際センター 「富士山頂の気象は どうなっている!?」 10:30-11:15	埼玉環境科学国際センター 「川の生き物カードゲーム」 10:30-11:15	加須市環境政策課 環境クイズ 全問正解で景品ゲット!
11:00 豊野小学校の活動発表 11:20-11:40		加須市資源リサイクル課 (協力) 埼玉県立不動岡高等学校 ミニサイクルフェア 10:00-13:00(抽選発表13:50)
11:30 元和小学校の活動発表 11:40-12:00		体験ブース 木製ソーラーカー づくり体験
12:00		体験ブース バナソニック製 エレクトリックワークス社 ソーラートレイン走行体験
13:00 埼玉環境科学国際センター 「炭がなくなる!?」 クビアカツヤカミキリについて」 13:00-13:45	埼玉環境科学国際センター 「川の生き物カードゲーム」 13:00-13:45	体験ブース エコドライブ研究所 エコドライブ シミュレーション体験
13:30		体験ブース エコドライブ研究所 エコドライブ シミュレーション体験
14:00		体験ブース 久喜三菱自動車販売 電動自動車展示 & 給電デモ体験
		キッチンカー Baba Can ケバブ ケバブサンド、ポテト 飲料など
		キッチンカー 元祖唐揚げ本舗マルナガ加須店 からあげ、軽食 パン、お弁当など
		キッチンカー すずめ屋 おだんご

加須市は2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、
市民、事業者の皆様と協働により二酸化炭素排出量実質ゼロを目指しています

KAZO環境フェスタ2025

会場案内図

(大和根文化・学習センター「アスタホール」)

【多目的ホール】

- ・式典 (10:00-)
- ・ゼロカーボン川柳/グリーンカーテン
コンテスト表彰式 (10:10-)
- ・講演「富士山頂の気象」(10:30-)
- ・豊野小の活動発表 (11:20-)
- ・元和小の活動発表 (11:40-)
- ・講演「クビアカツヤカミキリ」(13:00-)

【ホワイエ】

ミニリサイクル
フェア
10:00-13:00
抽選発表 (13:50-)

【中庭】

キッチンカー (3店舗)

※雨天の場合は、東側駐車場

【和室】

飲食・休憩
スペース

【調理実習室】

川の生き物
カードゲーム
・10:30-11:15
・13:00-13:45

【情報交流コーナー】

環境クイズ
会場内3箇所にクイズが
隠されているよ!
全問正解者には景品を
プレゼント
(先着200名)

【ギャラリー】 10:00-14:00

体験ブース

- ・オリジナルしおりづくり体験
- ・木製ソーラーカーづくり体験
- ・ソーラートレイン走行体験
- ・エコドライブ
シミュレーション体験

【会場入口前】

体験ブース

- ・電動自動車展示
・給電デモ体験
(温かい飲み物を提供)

【会場入口】

ゼロカーボン川柳
グリーンカーテン
コンテスト
入賞作品展示

アンケート調査
先着100名様に
オリジナルエコバッグ
オリジナルエコバック
をプレゼント!

観客受付

事務所

入口

【会議室】
(関係者控室)

【和室】
ごみの持ち帰り
にご協力!

【多目的ホール】

【中庭】

【ホワイエ】

【和室】

【調理実習室】

【情報交流コーナー】

【ギャラリー】

【会場入口前】

【会場入口】

【会議室】

【和室】

【調理実習室】

ゼロカーボン川柳 令和7年度最優秀賞作品
ぼくたちで ふせごう 地球の ねっちゅうしょう (ペンネーム：いっちゃん さん)

1. 開催報告

式典・表彰式

式典時間 10:00～10:20

参加人数 50人（受賞者及び家族ほか）

- ・ゼロカーボン川柳 受賞者6人
- ・グリーンカーテンコンテスト 受賞者5人



1. 開催報告

講演

講演 「富士山頂の気象はどうなっている！？」

講師 埼玉県環境科学国際センター 村田 氏

講演時間 10:30～11:15 (45分)

参加人数 80人

講演 「桜がなくなる！？クビアカツヤカミキリについて」

講師 埼玉県環境科学国際センター 三輪 氏

講演時間 13:00～13:45 (45分)

参加人数 20人



1. 開催報告

体験ブース

(埼玉県環境学習応援隊など民間事業者5社の協力)

- ・ オリジナルしおりづくり体験 参加者 80人
- ・ 木製ソーラーカーづくり体験 参加者 100人
- ・ 電気自動車展示&給電デモ体験 参加者 50人
- ・ ソーラートレイン走行体験 参加者 100人
- ・ エコドライブシミュレーション体験 参加者 50人

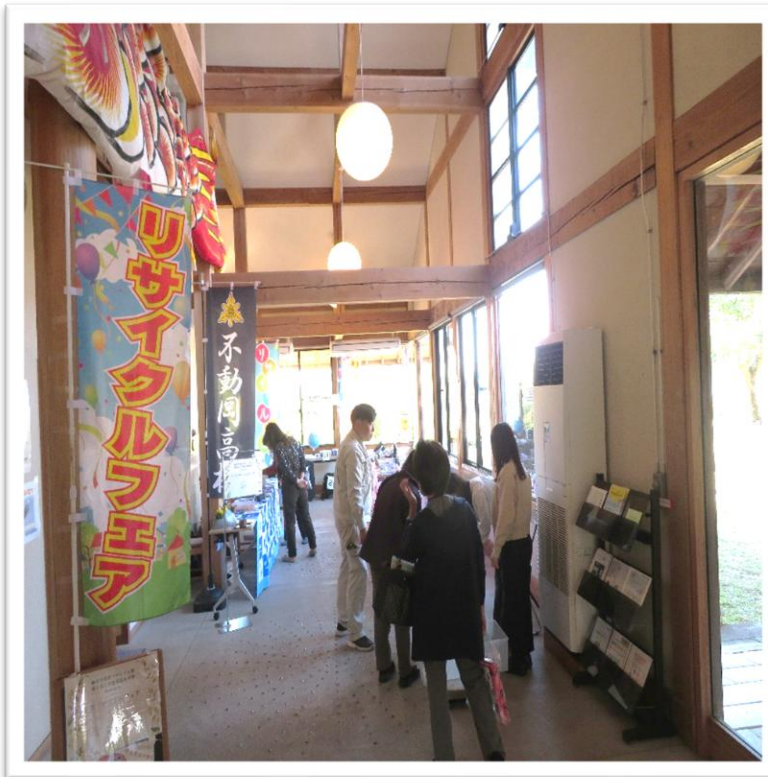


1. 開催報告

体験ブース

(県や市の企画ブース)

- ・ ミニリサイクルフェア (資源リサイクル課／埼玉県立不動岡高等学校協力) 参加者100人
- ・ 環境クイズラリー (環境政策課) 参加者240人
- ・ 川の生き物カードゲーム (埼玉県環境科学国際センター) 参加者 20人



1. 開催報告

参加者数

イベント全体 **250名** (目標数200名/前年度150名)



増加要因

- ・「小学生とその家族」をターゲットとし、こども（家族）が気軽に参加しやすい**体験型の企画を増**やした。
- ・キッチンカーを呼ぶなど、飲食スペースを新たに設けた。

(R6)3企画 → (R7)8企画

- ・市内全小学校（児童全員）、幼稚園、保育園に案内チラシを配布するなど、周知を強化した。

1. 開催報告

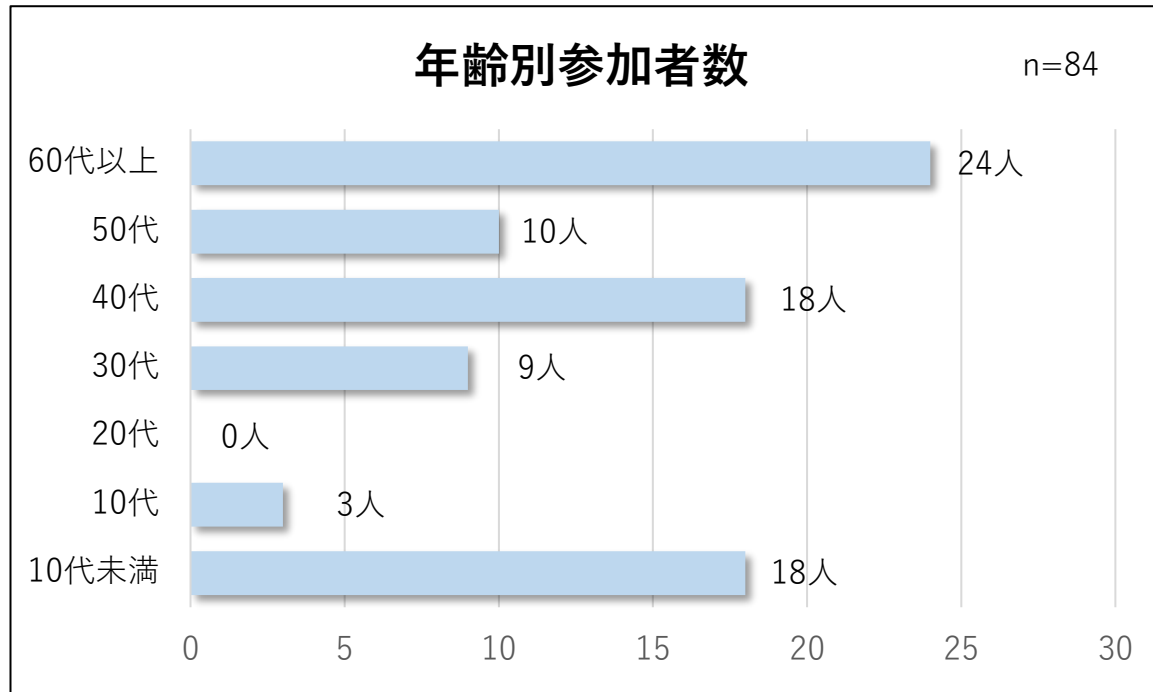
アンケート結果・課題

<調査概要>

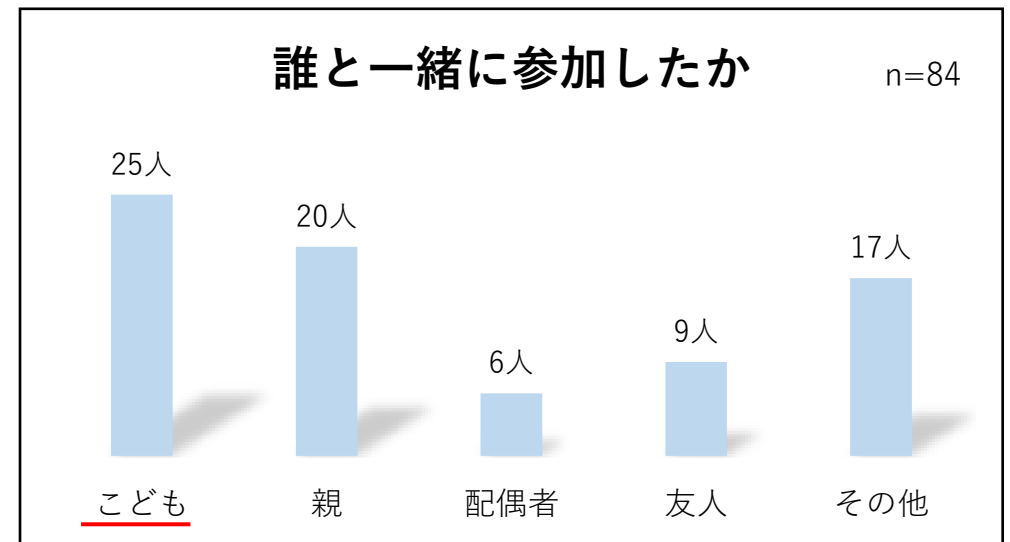
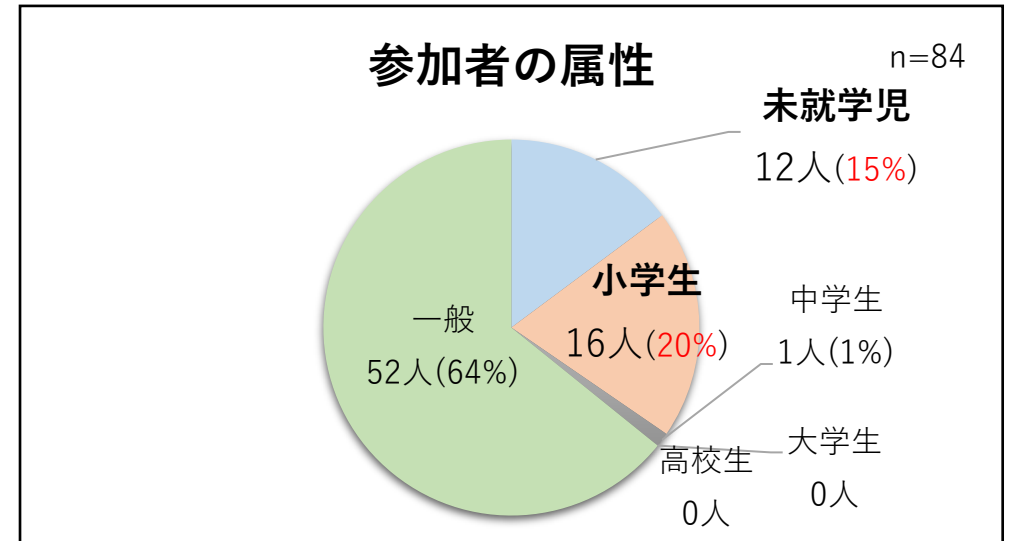
調査場所：イベント会場内

調査日：令和8年11月15日（イベント当日）

回答率：33.6%（来場者数250名、回答者数84名）

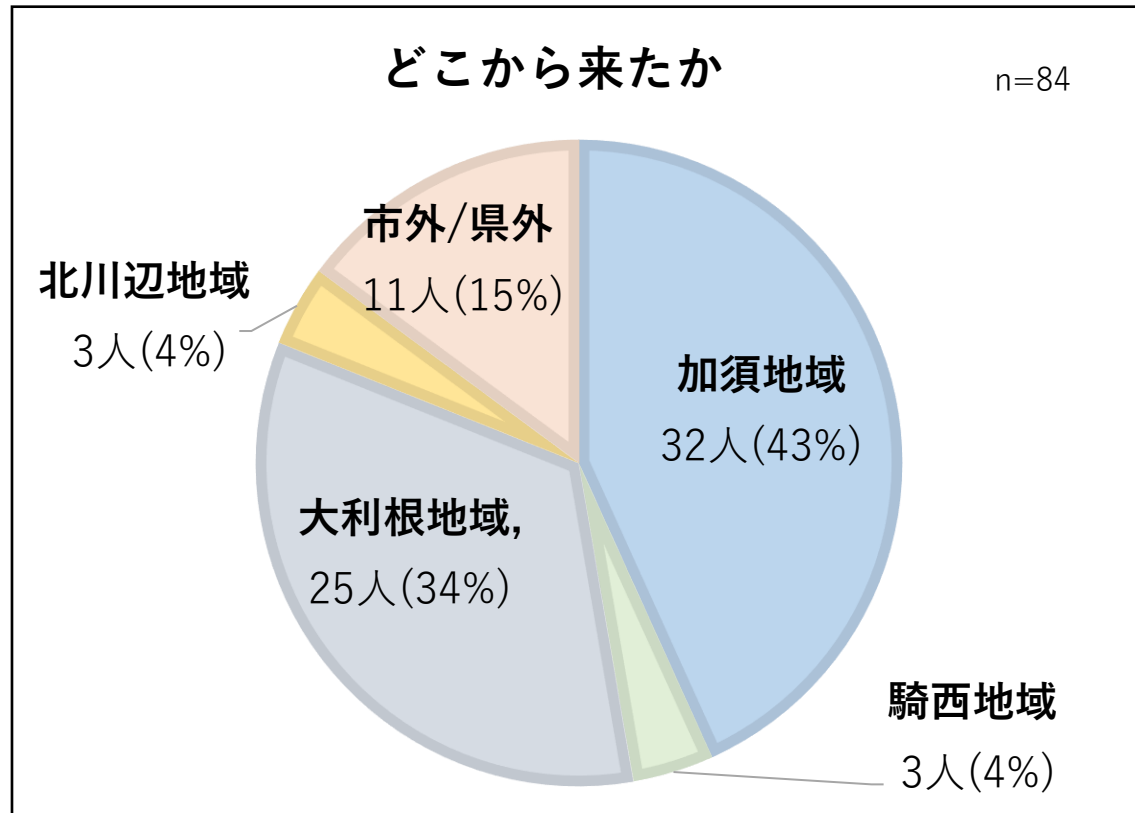


ターゲットである「小学生親子」は多数参加も、若年層10～20代（中・高・大学生）の参加が低調

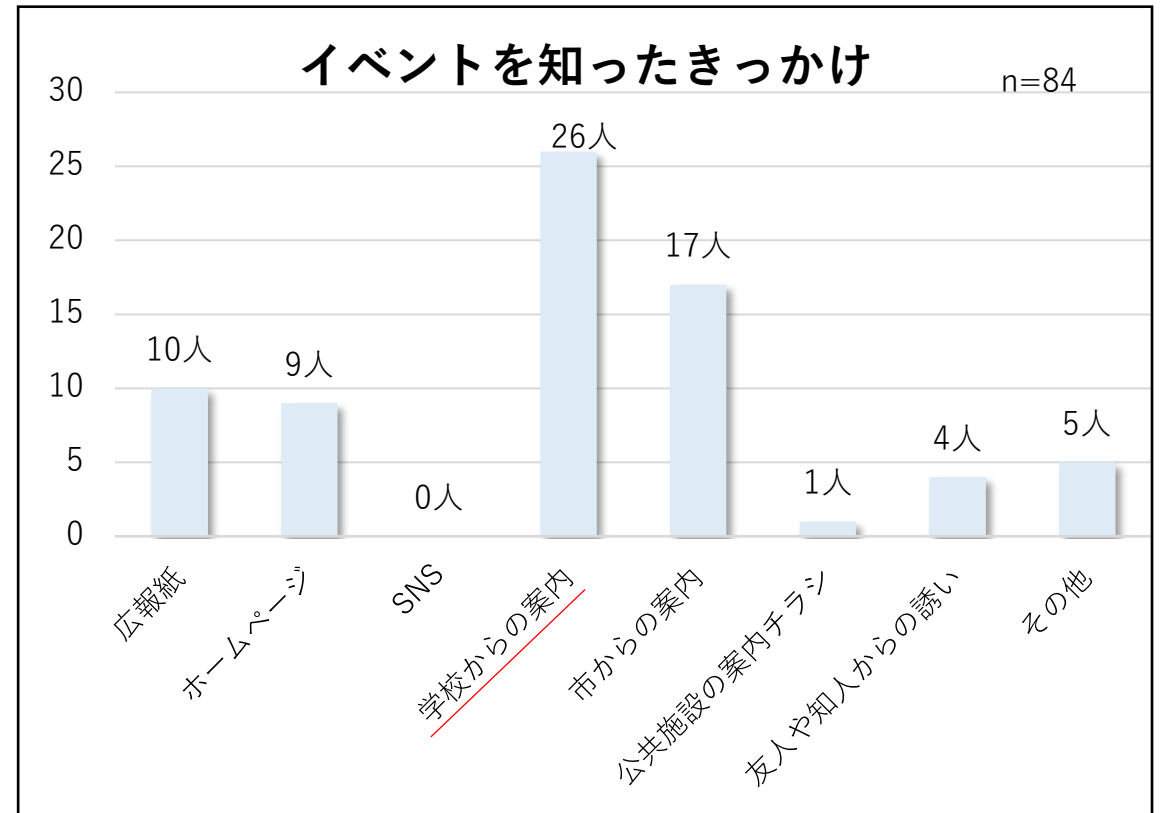


1. 開催報告

アンケート結果・課題



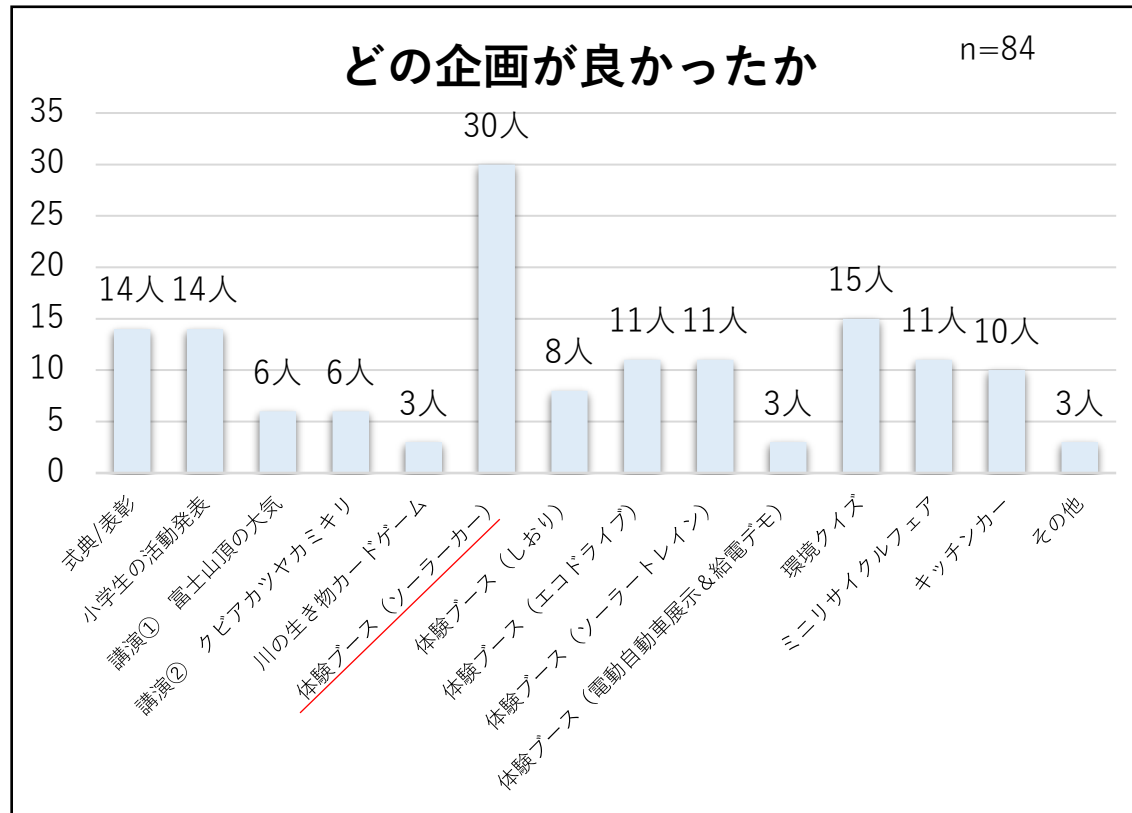
参加地域に偏りがあり、
騎西・北川辺地域の参加が低調



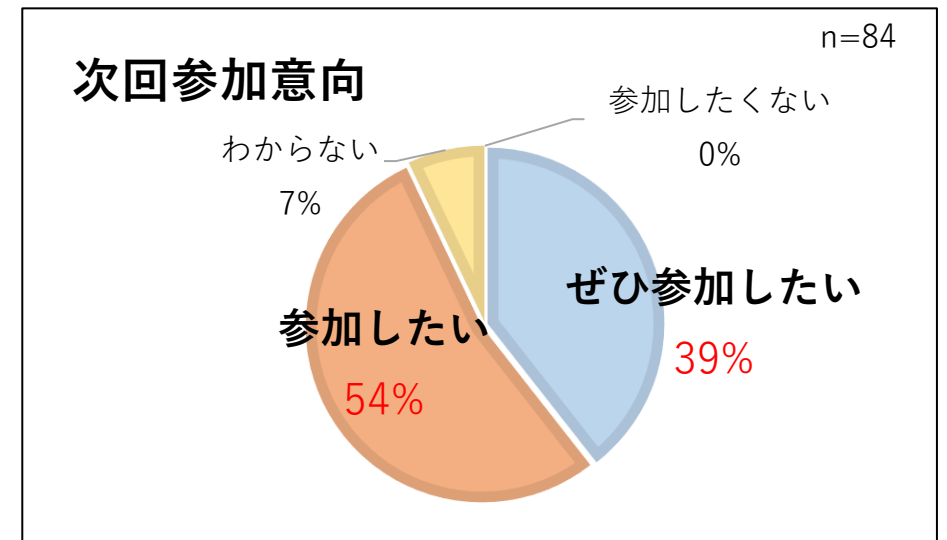
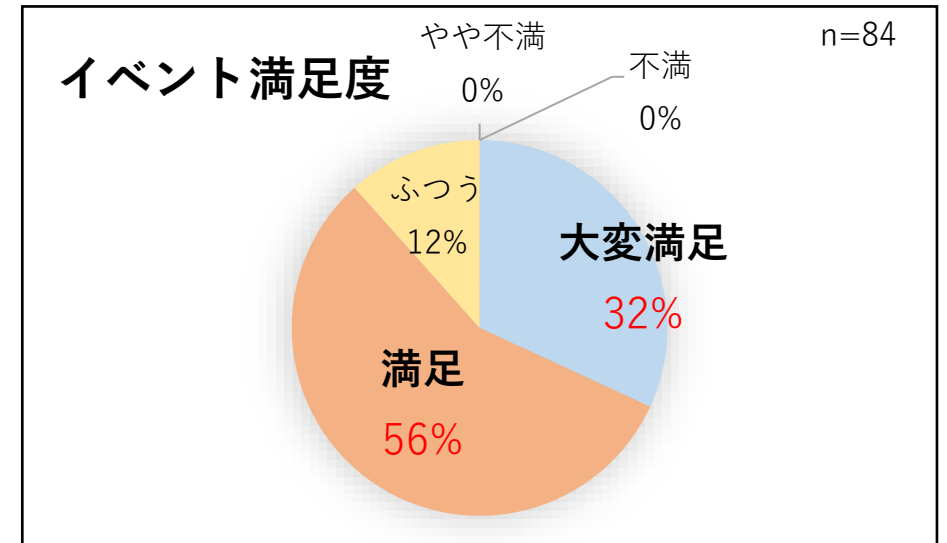
既存ルート（市や学校）に比べ、
SNSや施設配架での周知が弱い

1. 開催報告

アンケート結果・課題



参加者は体験型に偏り、講演への関心が薄い

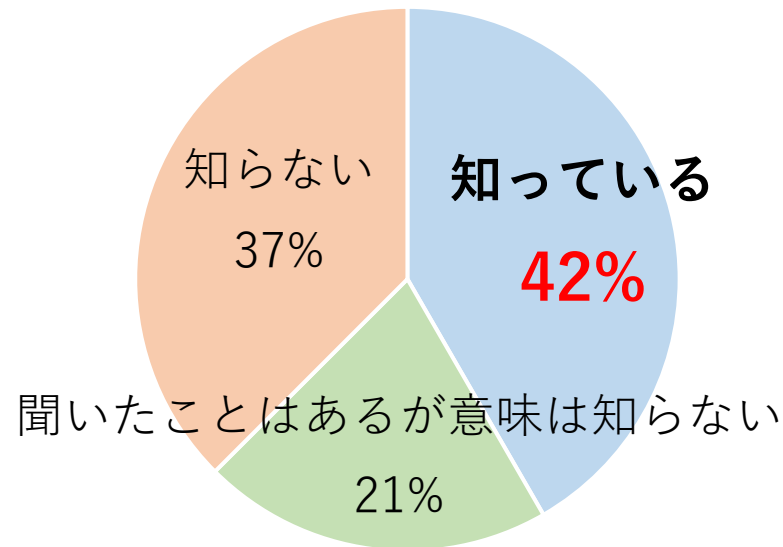


1. 開催報告

アンケート結果・課題

「加須市ゼロカーボンシティ宣言」の認知度

n=84



市民意識調査結果（認知度5%未満）と比較し、イベント来場者の認知度は高水準であった

その他意見

- ・ 家族連れがたくさんいて、賑やかなで良い雰囲気だった。
- ・ 来年もソーラートレインをやってほしい。
- ・ グリーンカーテン・ゼロカーボン川柳、素敵な展示があった。今後も継続してほしい。
- ・ 簡単な実験を行ってほしい。
- ・ 市内の活動団体、展示等があると良い。
- ・ 講演は人を集める工夫が必要。途中から入りづらい。
- ・ 前回配布していた水筒が欲しかった。
- ・ 環境について考えるきっかけになった。
- ・ あいさつの場で手話をつけているのが良かった。
- ・ こども会のかるた大会など他のイベントや行事と重ならない方がいい。

2. 来年度の開催に向けて

課題

課題（1）会場キャパ不足（出店数・出店面積の制限）、会場内動線不良（待機列・混雑）

対応①会場の選定、レイアウトの見直し ②体験の回転率アップ（整理券、短時間メニューなど）

課題（2）他イベントとの日程重複（集客・出展・人員の分散）

対応①市内主要行事/学校/近隣イベントと早期突合、重複回避

②日程の早期確定・早期告知

③講師、協力企業・団体等の早期確保

課題（3）体験ブース協力先不足（企業・団体等）

対応①依頼内容（募集要項）の明確化（テーマ適合、設備・準備物の負担範囲など）

②参加メリット提示（広報/脱炭素PRなど）、新規開拓（大学/NPO/地域事業者など）

課題（4）講演の参加率の低さ（内容・テーマ・時間帯の不適合）

対応①イベントテーマとの整合（ゼロカーボンに直結する題材）

②ターゲット別（親子／一般／事業者） ③時間帯最適化・短時間化（20-30分×複数回など）

④講演参加の動機付け（参加特典、スタンプラリーとの連動など）